

令和6年

和泉中央地区社会福祉協議会定期総会 議 案 書

日時：令和6年5月11日（土）

開会：午前10時00分

受付：午前 9時30分～

会場：泉ふれあいホーム

総会次第

1. 開会のことば

2. 会長挨拶

3. 来賓挨拶

4. 議長選出

5. 議 事

第一号議案 令和5年度 事業報告

第二号議案 令和5年度 決算報告

第三号議案 会計監査報告

第四号議案 令和6年度 活動方針（案）

第五号議案 令和6年度 収支予算（案）

6. 役員紹介

7. その他

8. 閉会のことば

令和5年度事業報告

(1) 令和5年度活動方針と活動報告

泉区地域福祉保健計画の基本理念『互いに支え助け合う！誰もが安心して暮らせるまち泉』をふまえ、第4期和泉中央地区地域福祉保健計画の目標『誰もが楽しく安心して暮らせるまち～元気が出るまち、和泉中央を目指して～』を目指して活動を推進してきました。新型コロナウイルス感染症が2類から5類へと変更されましたが、本地区社協では油断せず感染防止を目的とした活動と、実情に照らし合わせて従来に戻していく活動の両面を試行しながら活動しました。

1. 高齢者のふれあいの場、いこいの場、健康維持・介護予防等に向けての取組を推進し、高齢者の見守りネットワークづくりを進めます。
 - (1) 高齢者サロン活動への支援
高齢者サロンが8町内会・自治会に設置され、「高齢者の憩いの場、ふれあいの場」として地域に根付いてきました。また、見守りの場としても機能しています。
 - (2) 健康体操教室や転倒骨折予防教室等の活動への支援
健康体操教室・クラブが7町内会・自治会に、また和泉中央地区に3カ所設置されています。高齢者の健康維持や老化防止に役立ち、ふれあいの場としても機能しています。
 - (3) ひとり暮らし高齢者の会食会（十日会）の実施
旬の食材を考慮しての食事は大変喜ばれ、健康相談や血圧測定は高齢者の健康維持に役立っています。また、令和元年5月よりお出かけ支援サポーターの協力を得て、下肢筋力の低下等のため参加継続が困難になった方の送迎を始めました。しかしコロナ感染対策のため開催も時間短縮で、食事の提供は中止し、お弁当を持ち帰りとして取り組みました。また送迎についても休止中となっています。
 - (4) 常設サロン『いこいの家』の運営強化と『見守り活動』の拡大
平成21年10月開設以来、いつでも誰でも気軽に立ち寄れる、高齢者や障がい者等のふれあい・いこいの場所として地域に知られてきました。男性の利用者も多く、孤独化防止や見守り拠点としても期待されています。令和5年度は58名の方がいこいの家のサポーターになってくれました。
いこいの家運営に当たり、利用者の安心・安全第一にコロナ感染防止対策ガイドラインを作成し、これに沿った運営の徹底と常時情報収集を始め啓蒙・実施に努めました。
地域やボランティア、区役所、区社協、いずみ中央地域ケアプラザ等の協力に感謝し、これからも誰でも気軽に立ち寄れる場所、ふれあい・いこいの場所となるように運営していきたいと思っています。
- ① 『誰もが楽しく安心して暮らせるまち』を目指し「にちようカフェ」の運営
平成29年9月より活動開始以来、住民主導による共生社会のいしずえとすることを目的とした、「にちようカフェ」を運営。利用者も増加してきています。コロナ禍の運営について、人数制限、時間短縮、コロナ感染防止対策ガイドラインに沿って取り組んできました。
- ② 年2回いこいの家たより発行。レンタルボックスによる手作り品の販売や写真・絵画の展示、また、囲碁将棋や麻雀教室を9月から再開し、定期的に開催しました。
楽しみにして来てくれる人もだんだんと増えてきています。しかしコロナ禍、定期的なイベントは自粛しました。
- (5) その他の活動
 - ① 平成26年12月より新しい見守り活動を開始。
和泉中央地区に住む75歳以上で、二人暮らしの方、及び昼間一人暮らしになる方を対象に、初回訪問時に防災グッズを渡し、防災グッズの点検を兼ねて年4回訪問し様子を伺っています。今年度は67世帯の見守り訪問実施。新規登録1世帯有りでした。（令和6年3月31日現在）

2. 子育てサロンを開催し、子育て支援連絡会と連携し子育てを支援します。 (1) 毎月第4水曜日、泉ふれあいホームで開催。ボランティアが多く、そのため、子どもと離れて母親同士がふれあう時間が多くとれることが特徴です。令和5年度もコロナ禍の中、感染予防のガイドラインに沿って活動内容を検討して安全性を重視したサロンづくりをしました。子どもたちの笑顔や成長にボランティアも元気をもらっています。																			
3. 障がい者理解・支援に向けての取り組みを推進します (1) 障がい者施設との交流・連携 ・地域交流のための「いこいの家」のイベントや「ふるさとまつり」に参加要請や、地蔵原の水辺から泉中央公園までの「散歩と花火の会」、並びに和泉中央地区障がい者福祉施設職員との意見交換会及び福祉施設職員との交流会（親睦会）を実施。 ・今後の災害に備え、和泉中央地区で行っている防災訓練等に参加し、顔見知りになり、情報交換の場にして欲しい。また、地域のイベントなどに参加し利用者の様子を知ってもらうことにより、いざというときの助けになるのではないかと期待しています。 (2) 災害時要援護者支援事業の推進協力 ・災害時要援護者支援の事業は一朝一夕には進みませんが、見守り活動や近隣の支え合いによって地域連携が進み、住みよく安心して暮らせる地域ができることを確認して事業推進に協力しました。																			
4. 地域連帯意識の高揚に向け、和泉中央地区経営委員会が実施する「ふるさとまつり」に協力します。 (1) 「令和5年度 和泉中央地区ふるさとまつり」は、感染対策をして開催となりました。																			
5. 福祉の地域づくりの推進に向け、研修を進めます。 (1) 障がい者福祉施設等の見学・研修。 今年、泉地域活動ホーム「かがやき」にて。毎年、中央地区内を拠点とする障がい者福祉施設について研修しています。																			
6. 賛助会費募金の取組を推進し、その還元金を各事業の運営費として助成します。 (1) 地域の皆様のご協力により、各事業に予算通り助成することができました。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>R2 年度賛助会費</th><th>R3 年度賛助会費</th><th>R4 年度賛助会費</th><th>R5 年度賛助会費</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>募金額</td><td>1,191,000 円</td><td>1,059,250 円</td><td>1,021,988 円</td><td>970,150 円</td></tr> <tr> <td>還元金</td><td>595,500 円</td><td>529,625 円</td><td>510,994 円</td><td>485,075 円</td></tr> </tbody> </table> ・泉区社会福祉大会において表彰された自治会・町内会 (表彰基準：目標額の200%以上を達した自治会・町内会) ・和泉東町内会 ・和泉町わかば会 ・上和泉西部自治会 ・和泉町さつき会 ・神田町内会 ・並木谷戸町内会 ・金子山自治会 ・和泉中央南ハイツ自治会						R2 年度賛助会費	R3 年度賛助会費	R4 年度賛助会費	R5 年度賛助会費	募金額	1,191,000 円	1,059,250 円	1,021,988 円	970,150 円	還元金	595,500 円	529,625 円	510,994 円	485,075 円
	R2 年度賛助会費	R3 年度賛助会費	R4 年度賛助会費	R5 年度賛助会費															
募金額	1,191,000 円	1,059,250 円	1,021,988 円	970,150 円															
還元金	595,500 円	529,625 円	510,994 円	485,075 円															
7. 地域福祉活動の啓発や活動の充実に向けて広報『地区社協だより』を発行します。 (1) 年3回発行しました。(7、12、3月)																			
8. 地域の力を活用した支え合いの仕組みづくりとして「ふれあいヘルプ事業」を推進します。 平成24年9月より始めた「ふれあいヘルプ事業」もボランティア、連合自治会町内会などの協力を得て徐々に利用者も増え、地域に知られてきています。 ・活動件数……151件。新型コロナウイルス感染拡大防止対策をして活動しました。 ・主な活動……庭の草取り、伸びすぎた庭木の枝切り・整枝、窓拭き、風呂掃除、トイレ掃除、ゴミ出し、買い物手伝い、電球の交換、雨戸の開閉、花の水やり、小修理など短時間で出来ることのお手伝い等感染予防ガイドラインに沿ってコロナ前の活動内容に戻しました。 足腰が弱くなってきたり、手に力が入らなくなったり、今までできていたことが思うようにできなくなり、日常生活に支障が出てきたり、不安を感じる方々にヘルプ活動は大変喜ばれています。 ボランティアの高齢化等の課題もありますが、これからも関係機関と連携を取り、支援が必要な方への活動が定着し、地域ぐるみの活動となることを目指して行きたいと思っています。																			

(2) 会議

1	和泉中央地区社協役員会	年 6 回	いこいの家 (5. 6. 7. 8. 10. 3 月)
2	泉区地区社協分科会	年 6 回	泉ふれあいホーム (4. 6. 8. 10. 12. 3 月)
3	いこい家運営委員会	年 3 回	いこいの家 (9. 10. 3 月)
4	ふれあいヘルプ ミーティング	毎月 1 回	泉中央公園集会所(8. 1. 月休み)
5	いこいの家見守り会議	毎月 1 回	いこいの家(8. 1 月休み)
6	「にちようカフェ」振り返り会議	年 2 回	いこいの家(9. 3 月)
7	和泉中央地区地域福祉保健計画事務局会議	毎月 1 回	区役所(8. 1 月休み)
8	和泉中央地区地域福祉保健計画推進委員会	11 月 28 日	区役所
9	和泉中央地区経営委員会	年 4 回	泉中央公園集会所(5. 7. 9. 3 月)
10	泉区親子の居場所連絡会	6 月、1 月	泉区役所
11	泉区子育て支援連絡会	6 月、10 月	泉区役所

(3) 事業・活動

1	十日会(高齢者食事会、健康相談、送迎添乗等)	第 3 金曜日	時短実施、泉ふれあいホーム 8 月、1 月休み
2	和泉中央子育てサロン	第 4 水曜日	時短実施 泉ふれあいホーム 12 月休み
3	いこいの家(常設サロン)	月～金 (祝日除く)	時間短縮・人数制限開所
4	にちようカフェ	第 3 日曜日	時間短縮・人数制限開催 8 月休み
5	ふれあいヘルプ事業	月～金 (祝日除く)	作業縮小実施
6	いこいの家 ふれあいのつどい	年 4 回	<中止>
7	いこいの家 一緒にランチ	年 5 回	<中止>
8	いこいの家 囲碁将棋	第 3・4 土曜日	9 月より再開
9	いこいの家 麻雀教室	第 1・2 土曜日	9 月より再開
10	いこいの家 見守り訪問	年 4 回	6. 9. 12. 3 月訪問
11	いこいの家 包丁研ぎ	第 3 火曜日	<中止>
12	いこいの家 音楽療法	第 3 水曜日	<中止>
13	地区社協だより発行	年 3 回	7 月、12 月、3 月
14	障がい者施設との交流会(散歩と花火の会)	9 月	泉中央公園
15	泉区社協賛助会費募金に協力	8 月～12 月	
16	ふるさとまつりに協力	11 月 13 日	泉中央公園
17	賛助会費助成金配付	7 月・2 月	いこいの家(2 月は一部のみ)
18	和泉中央地区内福祉施設職員との意見交換会	1 月	第二ぶどうの樹
19	和泉中央地区シニアクラブ会長と意見交換会	2 月	いこいの家
20	泉区社会福祉大会に協力	2 月 27 日	泉公会堂
21	和泉中央地区内福祉施設職員との交流会	3 月	泉中央公園集会所

(4) 研修

1	いこいの家スタッフ研修	5 月	泉ふれあいホーム
2	いこいの家スタッフ研修旅行	7 月	<中止>
3	和泉中央地区社協研修会	9 月	福祉施設「かがやき」
4	市社協主催第 7 回よこはま地域福祉フォーラム	12 月	関内ホール
5	地区社協ミニ研修	3 月	泉ふれあいホーム
6	子育て支援サポーター研修	10 月	泉区役所福祉保健センター

(5) その他

1	横浜市社協会長顕彰「体操教室 1 団体受賞」	11 月	横浜市社会福祉大会
2	泉区社協会長顕彰「ボランティア活動 2 名受賞」	2 月	泉区社会福祉大会
3	ふれあい“ザ”いずみ 軽スポーツ大会	5 月	和泉遊水地 <中止>
4	共同募金	10 月	立場イトーヨーカドー前
5	泉区年賀式	1 月	JA みなみ総合センター
6	和泉中央連合自治会年賀式	1 月	泉中央公園集会所

(6) 令和5年度 和泉中央地区社協助成事業の参加者数実績報告

令和6年3月調査

事業名		主催団体名	開催回数	参加者数	男性	女性
自主事業	十日会(一人暮らし高齢者会食会)	和泉中央地区社協	10	267	20	262
	和泉中央子育てサロン	和泉中央地区社協	11	(218)注1	(25)注1	(193)注1
	いこいの家	和泉中央地区社協	274	4,760		
	総参加者数		295	5,245	60	425

高齢者サロン	サロンさつき	和泉町さつき会	9	249	46	203
	サロンわかば	和泉町わかば会	11	295	34	261
	サロン台谷戸	和泉台谷戸町内会	10	177	14	163
	サロンひまわり	和泉東町内会	9	168	55	113
	サロンなみきの会	並木谷戸町内会	10	228	56	172
	サロン緑寿	和泉中央南ハイツ自治会	20	205	36	169
	サロンなかむら	和泉中村町内会	10	160	40	120
	サロン西部	上和泉西部自治会	11	73	11	62
	総参加者数		90	1555	292	1263

	新健康づくりの会	和泉中央地区	24	190	0	190
	にれの木会	和泉中央地区	21	204	17	187
	いずみ体操リーダー会	和泉中央地区	22	425	23	402
	団地のてんとう虫	和泉中央南ハイツ自治会	24	212	0	212
	さつき健康づくりの会	和泉町さつき会	15	127	1	126
	東町健康体操	和泉東町内会	24	141	17	124
	台谷戸体操クラブ	和泉台谷戸町内会	20	267	21	339
	わかば体操教室	和泉町わかば会	10	152	0	152
	グレースシア体操教室	グレースシアいずみ中央自治会	10	8	0	8
	西部健康体操教室	上和泉西部自治会	18	216	0	216
	総参加者数		188	2035	79	1956

注1)：子育てサロンの参加者は幼児と保護者並びにボランティアの人数を計上

【アンケートより見えてきた課題と問題】

(サロン)	(体操教室)
・少子化で参加人数が減少気味(子育てサロン)	・高齢化が顕著、体調不良等で参加者減少
・高齢者施設入居等で会員数の減少	・高齢者が会場まで来れなくて参加できない
・担い手の高齢化による継続の不安	・男性会員が少ない
・飲食の提供、オープン時間の拡張等の検討	・担い手の不足
・利用者の対象枠の拡大検討	・利用者の対象者枠拡大検討
・新たな会員を増やしていく工夫が必要	・会場の工事で2か月使用できず
・会場への送迎が必要利用者増加	・新規入会者がなし
・今年までは弁当持ち帰り、マスク着用で実施	・講師謝礼金で値上げ検討

第二号議案

令和5年度 和泉中央地区社会福祉協議会 決算書

決算期間（令和5年4月1日～令和6年3月31日）（単位 円）

収入	科目	予算額	実行額	備 考
	市 社 協 補 助 金	50,000	50,000	地区社協活動運営費（50,000）
	区 社 協 補 助 金	100,000	100,000	地区社協育成事業費
	神 奈 川 県 共 同 募 金 会	300,000	300,000	ふれあいヘルプ事業費
	町内会・自治会からの助成金	0	0	
	地 区 社 協 独 自 会 費	0	0	
	区 社 協 会 費 還 元 金	500,000	485,000	賛助会費還元金
	バザー等の収益金	0	0	
	預 金 利 子	0	8	
	雑 収 入	0	0	
	負 担 金 収 入	60,000	80,000	障がい者団体支援事業（2000円*40人）
	前 年 度 繰 越 金	694,400	694,400	
	合 計	1,704,400	1,709,408	

支出	事業費	935,000	933,757	十日会（一人暮らし高齢者会食会）	80,000
				子育てサロン	20,000
				高齢者サロン（8グループ*10,000）	80,000
				健康体操（10グループ*10,000）	100,000
				いこいの家運営費	100,000
				ふるさとまつり助成金	100,000
				ふれあいヘルプ運営費	15,000
				ふれあいヘルプ事業費	300,000
				障がい者団体支援事業	138,757
	調査・広報・研修費	70,000	12,402	地区社協たより発行費	3,760
				研修会・学習会費	6,642
				交通費	2,000
	事務費	20,000	7,655	通信費	0
				消耗品費	7,655
	会議費	40,000	6,736	総会・役員会・会計監査費等	6,436
				交流会費等（集会所使用料）	300
	渉外費	70,000	25,128	慶弔費・見舞金等	7,128
				地区行事参加費	18,000
				祝金等	0
	会費	7,000	7,110	区社協会費・災害ボランティアネットワーク会費	7,110
	雑費	5,000	0		0
	次 年 度 繰 越 金	557,400	716,620		716,620
	合 計	1,704,400	1,709,408		1,709,408

第三号議案

会計監査報告書

令和6年4月27日

和泉中央地区社会福祉協議会

会 長 辛 島 直 恵 様

和泉中央地区社会福祉協議会の令和5年4月1日から令和6年3月31日までの
事業年度の会計監査を行いましたので、報告いたします。

監査日時 令和6年4月27日（土） 午前11時00分から

監査場所 泉中央公園集会所

監査結果 現金、伝票、諸帳簿、収支決算に誤りのないことを確認し

適正に処理されていることを認めます。

会計監査

堀 尾 茂 晴



会計監査

安 西 稔



令和5年度和泉中央子育てサロン収支報告書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

科 目		金 額	説 明
収 入	ふれあい助成金	60,000	泉区社会福祉協議会
	地区社協助成金	20,000	和泉中央地区社会福祉協議会
	サマースクール助成金	3,000	
	参加者利用料	3,200	100 x 32組
	前年度繰越金	13,992	
合 計		100,192	

科 目		金 額	説 明
支 出	活動費	43,692	ボランティア弁償 2,000 x 11人
			用具運搬費 3,000 x 2人
			カーペットクリーニング費 10,692 (6枚)
			イベント講師謝礼 5,000 x 1人
	物品購入費	5,404	事務費 2,417 写真 200
			消耗品 2,445 紙コップ 342
	印刷費	10,490	参加案内ちらし(カラー)
	保険料	2,200	障害保険
	参加者茶菓子代	9,650	
	会議費	4,276	運営委員会茶菓子代
	次年度繰越金	24,480	
合 計		100,192	

令和５年度 十日会収支報告書

令和５年４月１日～令和６年３月３１日

項 目		金 額	説 明
収	ふれあい助成金	100,000	
	利用者参加費	56,100	300×187人
	ボランティア参加費	24,000	300×80人
	他からの助成金	120,000	和泉中央地区社協 80,000 神奈川県居場所づくり事業 支援金 40,000
入	前年度繰越金	54,563	
	その他（雑収入）	0	
合 計		354,663	

支 出	コーディネーター人件費	0	
	専有の拠点整備と改修費	0	
	活動費	24,000	3,000×8人 スタッフ 弁償費
	物品購入費	28,403	ビンゴ 11,247 インク 3,960 封筒・袋 1,316 鉢花 11,880
	謝金	50,000	5,000×10回
	通信運搬費	0	
	車両経費	0	
	保険料	6,300	行事保険 @28×20×5回 @28×25×5回
	印刷費	3,410	予定表、歌詞カード、チラシ等
	食材費	177,909	お弁当、茶菓
	打合せ費	0	
	小 計	290,022	
	次年度繰越金	64,641	
	合 計	354,663	

令和5年度「いこいの家」収支報告書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

科 目		金 額	説 明
収 入	補助金	400,000	泉ふれあい助成金
		600,000	福祉の泉助成金
		20,000	福祉の泉助成金（食事サービス事業）
		100,000	和泉中央地区社協
		40,000	県高齢者居場所づくり支援金
	分担金	91,405	ふれあいヘルプ
	利用料	244,700	通常利用
	賛助金	192,000	サポーター 58件
	事業収入	196,640	レンタル 97,000 手作り小物 64,040 他 35,600
	雑収入	5,796	利息 6 寄付 5,790
	予備費	2,003,397	自立運営資金
	前年度繰越金	218,636	
合 計		4,112,574	

科 目		金 額	説 明
支 出	賃借料	960,000	家賃
	活動場所維持費	161,771	電気代 103,174 水道代 23,892 清掃 34,705
	活動費	74,000	スタッフ弁償費
	通信運搬費	41,691	電話代
	物品購入費	312,770	食品 132,142 日用品 54,097 事務用品 34,085 備品 92,446
	印刷費	16,497	広報誌、予定表、チラシ
	保険料	27,240	火災保険 19,190 ボランティア保険 8,050 (350×23 人)
	謝金	55,000	講師御礼 5,000×11 回
	車両経費	5,687	ガソリン代
	雑費	26,360	振込料他 6,010 コンセント工事 20,350
	福祉の泉助成金返還	20,000	食事サービス事業
	予備費	2,120,701	自立運営資金
	繰越金	290,857	
合 計		4,112,574	

(添付資料4)

令和5年度 ふれあいヘルプ 収支報告書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日) (単位 円)

	科 目	予算額	実行額	備 考
収 入	① 神奈川県共同募金会助成金	300,000	300,000	共同募金会
	② サービス利用者の利用料 障がい当事者の会費	503,000	496,300	300円 * 1件 + 500円 * 992件
	③ 担い手・ボランティアの会費等	0	0	
	④ 他からの助成金・補助金	15,000	15,000	和泉中央地区社協
	⑤ 前年度繰越金	92,158	92,158	
	⑥ その他 (バザー収益金)	0	0	
	合 計	910,158	903,458	
支 出	① コーディネータ人件費	192,000	187,800	600円 * 313人
	② 拠点整備と改修費	0	0	
	③ 活動費	457,700	446,670	270円 * 1件 + 450円 * 992件
	④ 活動場所の維持費	80,000	91,405	光熱費など (いこいの家分担金)
	⑤ 物品購入費	60,000	79,937	作業用備品・事務用品等
	⑥ 謝金	20,000	0	外部講師招聘時
	⑦ 通信運搬費	20,000	18,000	電話代経費
	⑧ 車両経費	0	0	
	⑨ 保険料	7,000	6,300	ボランティア活動保険 350円 * 18人
	⑩ 印刷費	20,000	1,939	
	次年度繰越金	31,458	60,807	
	その他 (会議茶菓子代)	12,000	600	集会所利用料
	その他	10,000	10,000	スタッフ・ボランティアの懇親会補助
	合 計	910,158	903,458	

第四号議案

令和6年度活動方針（案）

第4期泉区地域福祉保健計画の基本理念『互いに支え助け合う！誰もが安心して暮らせるまち泉』をふまえ、第4期和泉中央地区地域福祉保健計画の目標『誰もが楽しく安心して暮らせるまち～元気が出るまち、和泉中央を目指して～』を目指して活動を推進します。

1. 高齢者のふれあいの場、いこいの場、健康維持・介護予防等に向けての取組を推進し、高齢者の見守りネットワークづくりを進めます。
 - ・高齢者サロン活動への支援
 - ・健康体操教室や転倒骨折予防教室等の活動への支援
 - ・一人暮らし高齢者の会食会（十日会）の実施
 - ・常設サロン『いこいの家』の運営強化と『見守り活動』の拡大
 - ・『誰もが楽しく安心して暮らせるまち』を目指し「にちようカフェ」の運営
2. 子育てサロンを開催し、子育て支援連絡会と連携し子育てを支援します。
 - ・イベントを取入れ参加者の増加を図る
3. 障がい者理解・支援に向けての取組を推進します。
 - ・障がい者施設との交流・連携
 - ・災害時要援護者支援事業の推進協力
4. 地域連帯意識の高揚に向け、和泉中央地区経営委員会が実施する『ふるさとまつり』に協力します。
5. 福祉の地域づくりの推進に向け、研修を実施します。
6. 賛助会費募金の取組を推進し、その還元金を各事業の運営費として助成します。
7. 地域福祉活動の啓発や活動の充実に向けて広報『地区社協だより』を発行します。
8. 地域の力を活用した支え合いの仕組みづくりとして『ふれあいヘルプ事業』を推進します。

第五号議案

令和6年度 和泉中央地区社会福祉協議会 予算書(案)

決算期間（令和6年4月1日～令和7年3月31日）（単位 円）

	科目		予算額	備考	
収入	市 社 協 補 助 金		50,000	地区社協活動費（50,000）	
	区 社 協 補 助 金		100,000	地区社協育成事業費	
	神 奈 川 県 共 同 募 金 会		300,000	ふれあいヘルプ事業費	
	町内会・自治会からの助成金		0		
	地 区 社 協 独 自 会 費		0		
	区 社 協 会 費 還 元 金		500,000	賛助会費還元金	
	バザー等の収益金		0		
	預 金 利 子		0		
	雑 収 入		0		
	負 担 金 収 入		80,000	障がい者団体支援事業（2000円＊40人）	
	前 年 度 繰 越 金		716,620		
	合 計		1,746,620		
支出	事 業 費	835,000	十日会（一人暮らし高齢者会食会）	80,000	
			子育てサロン	20,000	
			高齢者サロン（9グループ＊10000円）	90,000	
			健康体操（10グループ＊10000円）	100,000	
			いこいの家運営費	100,000	
			ふるさとまつり助成金	80,000	
			ふれあいヘルプ運営費	15,000	
			ふれあいヘルプ事業費	300,000	
			障がい者団体支援事業	50,000	
	調 査 ・ 広 報 ・ 研 修 費	43,000	地区社協たより発行費	8,000	
			研修会・学習会費	30,000	
			交通費	5,000	
	事 務 費	20,000	通信費	10,000	
			消耗品費	10,000	
	会 議 費	15,000	総会・役員会・会計監査費等	10,000	
			交流会費等	5,000	
	渉 外 費	50,000	慶弔費・見舞金等	10,000	
			地区行事参加費	30,000	
			祝金等	10,000	
	会 費	8,000	区社協会費・災害ボランティアネットワーク会費	8,000	
	雑 費	5,000		5,000	
	予 備 費	770,620		770,620	
	合 計	1,746,620		1,746,620	

令和6年度 和泉中央地区社会福祉協議会役員

役 職	氏 名	地 域 の 役 職
会 長	辛島 直恵	和泉中央地区民生・児童委員
副会長	笠井 尚子	和泉中央連合自治会副会長
副会長	柴田 誠	和泉中央連合自治会保健衛生部理事
副会長	山村 芳雄	和泉中央連合自治会福祉厚生部理事
副会長	菅原 恵美子	特定非営利活動法人ぶどうの樹所長
副会長	山寺 由美子	社会福祉法人いずみ苗場の会 つばみの家所長
事務局長	京増 房枝	和泉中央地区民生・児童委員
事務局次長	大石 良孝	和泉中央地区民生・児童委員
事務局次長	圓谷 節雄	和泉中央地区民生・児童委員
会 計	吉山 廣美	和泉中央地区民生・児童委員
会計監査	堀尾 茂晴	和泉中央連合自治会会計
会計監査	安西 稔	和泉中央地区民生・児童委員
顧 問	松浦 紀明	和泉中央連合自治会副会長
顧 問	山田 一光	和泉中央地区民生・児童委員協議会会長
顧 問	村山 節子	前和泉中央地区社会福祉協議会会長
地区担当	丸山 永夏	泉区社会福祉協議会

いこいの家運営委員会

役 職	氏 名
代 表	京増 房枝
副代表	笠井 尚子
会 計	松本サヨ子
委 員	辛島 直恵
〃	柴田 誠
〃	山村 芳雄
〃	大石 良孝
〃	圓谷 節雄
〃	吉山 廣美
〃	井形 美津子
〃	星 美枝
〃	西郷 勤
〃	仲川 博輝
顧 問	松浦 紀明
〃	山田 一光
〃	村山 節子
区社協	今村 后得
ケアプラザ	諏方 弘美
障がい者施設担当	菅原 恵美子
〃	山寺 由美子

ふれあいヘルプ運営委員

役 職	氏 名
代 表(コーディネーター)	辛島 直恵
副代表(コーディネーター)	斉藤 誠
コーディネーター	笠井 尚子
〃	京増 房枝
〃	松本サヨ子
〃	村山 節子
会 計	吉山 廣美
〃	飯野 和男

令和6年度 和泉中央地区社会福祉協議会役員・理事・委員名簿

令和6年4月28日

	氏 名	役 職	地域の役職	住 所	電 話
1	松浦 紀明	顧 問	連合自治会会長(和泉東町内会)	和泉中央北 2-7-8	803-1840
2	山田 一光	〃	和泉中央地区民生・児童委員協議会会長	和泉中央南 4-16-8	802-2303
3	村山 節子	〃	前和泉中央地区社会福祉協議会会長	和泉中央北 2-26-8	802-2223
4	辛島 直恵	会 長	民生委員・児童委員	和泉中央北 1-11-13	801-2755
5	笠井 尚子	副会長	連合副会長(並木谷戸町内会)	和泉中央北 4-43-13	080-5505-7597
6	山村 芳雄	〃	連合福祉厚生部理事(和泉中村町内会)	和泉中央南 4-16-27	090-2628-2949
7	柴田 誠	〃	連合保健衛生部理事(並木谷戸町内会)	和泉中央北 1-37-22	802-5797
8	菅原恵美子	〃	特定非営利活動法人ぶどうの樹所長	和泉町 4884-3	801-0960
9	山寺由美子	〃	社会福祉法人いずみ苗場の会つばみの家所長	和泉中央南 4-3-15	801-8667
10	京増 房枝	事務局長	民生委員・児童委員	和泉中央北 3-44-8	803-3406
11	大石 良孝	事務局次長	民生委員・児童委員	和泉町 2633-13	804-2015
12	圓谷 節雄	〃	民生委員・児童委員	和泉中央北 4-5-15	801-0473
13	吉山 廣美	会 計	民生委員・児童委員	和泉中央北 5-24-26	804-2989
14	堀尾 茂晴	会計監査	連合会計(和泉東町内会)	和泉中央北 1-6-23	802-9085
15	安西 稔	〃	民生委員・児童委員	和泉中央北 6-25-1	802-1962
16	石井 照夫	理 事	連合副会長(中和泉町内会)	和泉町 3114	802-2256
17	内山 孝志	〃	連合副会長(和泉町さつき会)	和泉中央北 6-20-10	803-4277
18	野中慎一郎	〃	連合総務(パークスクエア横濱いずみ中央自治会)	和泉中央南 5-9-32-511	070-2918-4301
19	小出未樹子	〃	連合総務(和泉町わかば会)	和泉中央北 1-15-1	802-9414
20	相澤由佳里	〃	連合会計(並木谷戸町内会)	和泉中央北 4-37-13	080-5536-3173
21	新藤 隆雄	〃	連合監査(和泉中村町内会)	和泉中央北 4-32-1-216	801-0640
22	中田 忠義	〃	連合監査(和泉栄町内会会長)	和泉が丘 3-4-35	803-7502
23	山村 政彦	〃	連合理事(和泉中村町内会会長)	和泉中央南 4-21-23	802-2103
24	日和 正義	〃	連合理事(和泉台谷戸町内会)	和泉中央北 3-19-12	090-5571-0053
25	佐々木美樹	〃	連合理事(和泉町さつき会会長)	和泉中央北 6-10-3	805-3928
26	佐藤 茂	〃	連合理事(和泉中央南ハイツ自治会会長)	和泉中央南 3-20-10-113	803-0805
27	平川 一博	〃	連合理事(和泉町わかば会会長)	和泉中央北 3-33-16	805-6126
28	畑中 祐一	〃	連合理事(和泉東町内会会長)	和泉中央北 1-4-15	090-8046-3849
29	山田 哲夫	〃	連合理事(金子山自治会会長)	和泉町 4909-13	801-6112
30	時永 守光	〃	連合理事(金子山みなみ自治会会長)	和泉町 4942-20	090-3086-1680
31	川口 隆史	〃	連合理事(上和泉西部自治会会長)	和泉町 6580	090-2476-2383
32	阿蘇 一俊	〃	連合理事(神田町内会会長)	和泉町 4859-3	080-1086-8619
33	志村 正彦	〃	連合理事(中和泉町内会会長)	和泉中央南 5-21-21	801-0756
34	泗水 光枝	〃	連合理事(並木谷戸町内会総括役)	和泉中央北 4-5-51	080-1055-5595
35	大塩 正博	〃	連合理事(A・G・I自治会会長)	和泉中央南 5-8-5-711	090-7416-6158
36	竹内 伸治	〃	連合理事(그레이シアいずみ中央自治会代表)	和泉中央南 5-14-3-805	801-9784
37	小林 一暁	〃	連合理事(パークスクエア横濱いずみ中央自治会会長)	和泉中央南 5-9-32-408	070-4351-0061
38	鈴木 功	〃	連合交通安全部理事(並木谷戸町内会)	和泉中央北 1-35-17	802-8303
39	森藤 栄児	〃	連合体育部理事(並木谷戸町内会)	和泉中央北 1-32-16	803-7433
40	小野寺 舞	〃	連合子ども育成指導部理事(和泉町わかば会)	和泉中央北 2-20-40	090-7264-2051
41	小山 敏	〃	連合環境部理事(和泉中村町内会)	和泉中央北 4-16-5	805-2251
42	民生・児童委員	委 員			
43	連合福祉厚生部員	〃			
44	連合保健衛生部員	〃			
45	障がい団体関係者	〃			
46	丸山 永夏	地区担当	泉区社会福祉協議会	和泉中央南 5-4-13	802-2150

和泉中央地区社会福祉協議会会則

第1章 総 則

第1条 本会は、横浜市泉区和泉中央地区社会福祉協議会と称し、事務所を会長宅に置く。

第2章 目的及び事業

第2条 本会は、和泉中央地区内の住民が、協力して地域社会の福祉の増進を図ることを目的とする。

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 地区内における社会福祉問題（児童・高齢者・母子・父子・障害福祉と健康、文化生活環境など）の調査、対策協議並びに事業を計画し、その実施に当たる。
- (2) 社会福祉に対する住民の理解と関心を高めるため啓発宣伝を行う。
- (3) 地区内諸団体間の事業に対し、その連絡調整と活動の増進を図る。
- (4) 社会福祉に関する各種募金運動に積極的に協力する。
- (5) その他目的達成に必要な事項。

第3章 組 織

第4条 本会は、地区住民（世帯単位）をもって組織する。

2 その他、本会に関係ある団体。

第5条 本会に次の事業部を置く。

- (1) 地域支援部：常設サロン「いこいの家」
- (2) 高齢者支援部Ⅰ：高齢者サロン、高齢者見守り
- (3) 高齢者支援部Ⅱ：健康づくり
- (4) 高齢者支援部Ⅲ：ふれあいヘルプ
- (5) 子育て支援部
- (6) 障がい者支援部

第6条 本会に次の役員を置く。

会長 1名、副会長 若干名、事務局長 1名、事務局次長 若干名、会計 1名
会計監査 2名、理事 委員

第7条 役員の選出

- (1) 会長、副会長、事務局長、同次長、会計は理事の互選とする。
- (2) 理事並びに会計監査は、会員より選出する。

第8条 役員の職務

- (1) 会長は本会を代表し、会務を統括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長事故ある時は、会長の職務を代行する。
- (3) 事務局長、同次長は、会務を処理する。
- (4) 会計は、会長の命を受け、会の経理を処理する。
- (5) 理事は、理事会を組織し、事業の決定をする。
- (6) 会計監査は、会計を監査する。

第9条 役員の任期

- (1) 役員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。
- (2) 補欠により就任した役員の任期は、前任者の残任期間とする。

第10条 本会に顧問を置くことができる。

第4章 会議と事業と経費

第11条 総会は年1回、理事会は必要により開き、事業運営に関する事項を議決し、執行する。

第12条 本会の経費は会費、交付金、賛助会費還元金、寄附金及びその他の収入をもってあてる。

付 則

- 1 この会則の変更は総会において行う。
- 2 この会則は昭和62年5月24日より施行する。
- 3 会則の一部改訂 平成13年5月27日
- 4 会則の一部改訂 平成15年5月25日
- 5 会則の一部改訂 平成19年5月20日
- 6 会則の一部改訂 平成27年5月9日
- 7 会則の一部改訂 平成30年5月12日
- 8 会則の一部改訂 令和5年3月2日（役員会承認）（5月6日総会報告）

【委員会規定】

和泉中央地区社会福祉協議会 いこいの家運営委員会規定

和泉中央地区社会福祉協議会会則第 2 章第 3 条並びに第 3 章第 5 条に基づき和泉中央地区社会福祉協議会に委員会を設置し、その規定を定める。

(目的)

第1条 和泉中央地区社会福祉協議会（以下「地区社協」という）に地域福祉充実のため、幅広い年齢層の方が利用出来る居場所として、常設サロン「いこいの家」を設置し、運営を目的として「いこいの家運営委員会（以下「委員会」という）」を設ける。

(事務所の所在地)

第2条 本委員会の事務所は代表者宅に置く

(委員会)

第3条 委員会は地区社協の理事・役員、役員経験者、有識者（ボランティア）、関連団体職員で構成する。

2. 役員は代表、副代表、会計担当を置く。また顧問を置くことが出来る。

3. 役員は委員の互選により選任し、総会またはこれに準ずる役員会の議を経て地区社協会長が委嘱する。

4. 委員の任期は地区社協会則第9条に準拠し2年とする。ただし再任を妨げない。

(業務)

第4条 委員会の業務は以下に定める。

① 常設サロン「いこいの家」を福祉充実のための居場所として提供

② 常設サロン「いこいの家」の運営

③ 運営上必要とされる事柄の履行

2. 運営上に係る改変については、地区社協総会またはこれに準ずる役員会の承認を経るものとする。

(設立年月日)

平成 21 年 10 月 1 日

改廃 本規定の改廃は地区社協総会または準ずる役員会の承認を経てこれを行う

付則 本規定は令和 5 年 3 月 2 日から施行する

以上

